

堺市農業振興ビジョン 概要版

～堺の「おいしい・楽しい・美しい」をつくる都市農業～

(平成 29 年度～平成 38 年度)



平成 29 年 (2017 年) 3 月

堺 市

1 堺市農業振興ビジョンとは

■ビジョン策定の趣旨

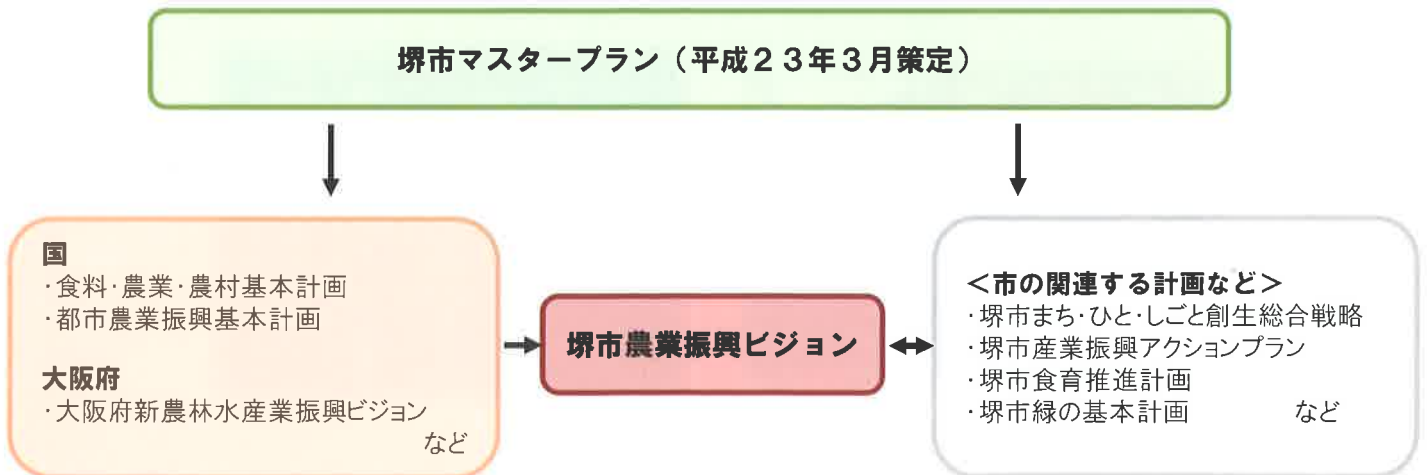
- ・本市では、平成11年3月に第1期、平成19年3月に第2期の「堺市農業振興ビジョン」を策定し、その後、平成25年3月に改訂し、各種施策を展開してきました。
- ・農業者の高齢化、自由貿易の進展など、農業を取り巻く環境は大きく変化する中、「堺市農業振興ビジョン（第2期改訂版）」の目標年度が平成28年度で満了しました。
- ・第3期となる「堺市農業振興ビジョン」は、これらの状況をふまえ、平成29年度以降の方針を明確にし、今後の農政の展開を図るため策定するものです。

■ビジョンの実施期間

- ・ビジョンの実施期間は平成29年度～平成38年度（2017年度～2026年度）の10年間とします。
- ・なお、計画の進捗状況や社会・経済情勢の変化を踏まえ、必要に応じて見直しを行います。
- ・第4章の達成目標については、堺市マスタープランの目標年度である平成32年度（2020年度）としています。

■ビジョンの位置づけ

- ・本市の総合計画「堺21世紀・未来デザイン」の後期基本計画である「堺市マスタープラン」を上位計画とする農政部門のビジョンです。
- ・国の新たな「食料・農業・農村基本計画」、平成28年に決定された「都市農業振興基本計画」、大阪府の「大阪府新農林水産業振興ビジョン」等の内容を踏まえつつ、堺市の関連計画等と整合を図りながら、ビジョンの推進を進めます。



■ビジョンの推進について

- ・ビジョンを円滑に推進するために、PDCA（計画・実行・評価・改善）サイクルによる進行管理を行います。
- ・庁内の関係課からなる（仮称）ビジョン庁内推進会議を設置し、関係課と連携・調整しながら進行管理を行うとともに、農業関係者等からなる（仮称）ビジョン推進会議を設置し、外部の視点も加えた進行管理を行います。

2

堺市農業の将来像とスローガン、5つの戦略

■将来像

①「地域経済へ貢献する農業」

堺市農業を成長産業と捉え、強い担い手、市内企業等との連携、地域資源の活用を推進するとともに、美しい農産物、おいしい食を広め、堺の活力と堺ブランドの向上を図る「地域経済へ貢献する農業」をめざします。

②「市民の暮らしを豊かにする農業」

都市と農業の共生のために、市民の食育活動の推進、安全・安心でおいしい堺産農産物の供給、市民が楽しく農にふれあう機会の拡大など、「市民の暮らしを豊かにする農業」をめざします。

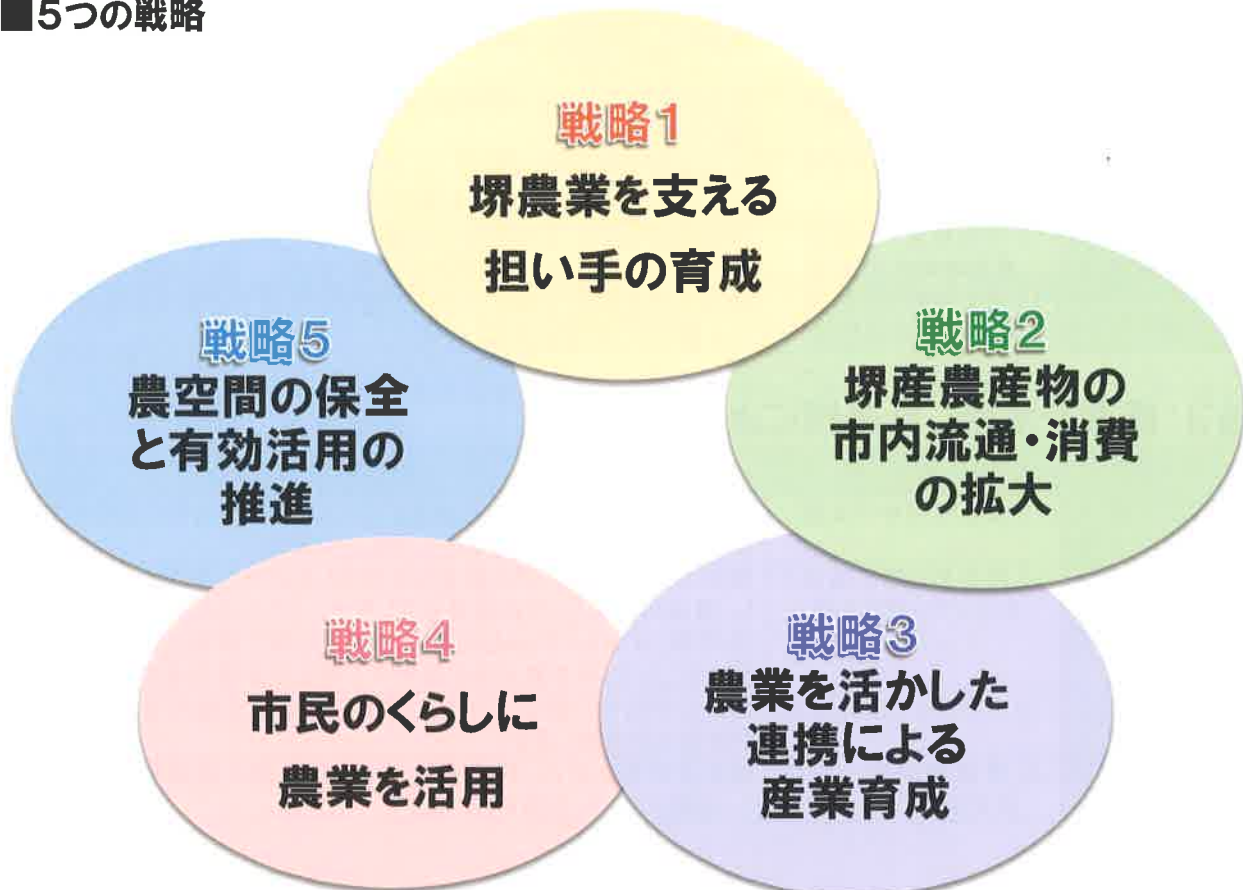
③「都市の環境を支える農業」

農業の土台であり、多面的機能も有する都市に残された美しい農空間を継続的に保全するため、地域全体で取り組む「都市の環境を支える農業」を進めます。

■スローガン

堺の「おいしい・楽しい・美しい」
をつくる都市農業

■5つの戦略



3 実施に向けた取組内容

戦略1：堺農業を支える担い手の育成

取組項目	取組	取組内容
1)中核的担い手の育成・支援	1.認定農業者への支援	堺市農業の成長産業化を図り、強い農業づくりを進めるため、担い手の基幹となる、認定農業者の育成・確保に努めます。
	2.農業機械・施設等の整備支援	認定農業者の経営基盤を強化するため、農業機械や施設整備への支援を行います。
	3.新技術の導入支援	スマート農業等、関連する革新的な機械や設備、技術、または経営部門等の導入について支援を行います。
	4.環境保全型農業の推進	家畜排せつ物の利用やもみ殻等の堆肥化の他、地域エネルギーの活用を推進します。
2)新規就農者への支援	5.新規就農に関する相談・支援	新規就農者支援相談窓口における相談内容に応じて、就農に向けた段階的な支援を行います。
	6.新規就農者・農家後継者の定着化	就農後の定着化に向け、生産・出荷施設等の整備や規模拡大等の支援を行います。
3)女性農業者への支援	7.研修会の実施	農業技術や経営などに関して、女性農業者を対象とした研修会を行います。
	8.起業支援	女性農業者の生産や加工、販売に関わる起業の支援を行います。
4)多様な担い手への支援	9.多様な担い手の確保	企業やその他法人の農業参入について、必要に応じた支援を行います。
5)経営規模の拡大支援	10.農用地利用集積の促進	経営規模拡大を目指す農業者への農用地の利用集積を進めます。

戦略2：堺産農産物の市内流通・消費の拡大

取組項目	取組	取組内容
1)「堺のめぐみ」と「泉州さかい育ち」の充実	11.「堺のめぐみ」と「泉州さかい育ち」の生産・販売の増加推進	「堺のめぐみ」と「泉州さかい育ち」の情報発信を強化し、認知度の向上や販路の確保に取り組むとともに、生産者や生産面積、販売取扱店の増加を推進します。
2)堺産農産物の購入機会の増大、PR、情報発信	12.ハーベストの丘農産物直売所「またきて菜」の活性化	「またきて菜」の出荷者数や出荷量を増やし、地元産販売率の向上を図るなど、堺産農産物の地産地消拠点としての活性化を進めます。
	13.直売所等の設置支援	直売所、マルシェ等の販売拠点の増設や充実化に向けた整備等を支援します。
	14.堺産農産物の販売所等のPR	堺産農産物の販売所のPRや、売場での情報発信を行います。また、イベントを活用した堺産農産物のPRも行います。
3)堺産農産物集出荷体制の充実	15.学校給食での堺産農産物の利用促進	堺産農産物の小学校給食での使用率向上を進めます。また、中学校給食での利用について働きかけを行います。
	16.飲食店等での堺産農産物の利用促進	飲食店や施設給食等の小口の消費者に対応する集出荷物流システムを検討し、実施を支援します。

戦略3：農業を活かした連携による産業育成

取組項目	取組	取組内容
1)農商工連携・6次産業化の支援	17.商品開発等の支援	農商工連携・6次産業化を促進するために、関連情報の提供や研修会などを開催し、商品開発等の支援を行います。
2)堺産農産物を活用する食品関連事業者の増加推進	18.農業者と商工業者とのマッチングの支援	農商工連携により、堺産農産物を活用した新たな産業や事業を産み出し、農業の産業としての成長を促します。そのために、堺市農商工連携サイト等、インターネットも活用し、農業者と商工業者とのマッチングを支援することで、堺産農産物を活用する食品関連事業者を増やします。
3)大学、企業等との連携	19.大学等との連携強化	市内の学校や企業等の技術を活用し、堺産農産物の商品開発や商品の差別化を支援します。
4)農と福祉の連携	20.障害者の農への参加支援	障害者が農に関わり活躍する、あるいは農業に参画する事業体に対し、必要に応じた支援を行います。

戦略4:市民のくらしに農業を活用

取組項目	取組	取組内容
1)市民が農業に親しむ機会の増加	21.フォレストガーデンの利活用の促進	市民が農にふれあえる場としての市民菜園の他、フォレストガーデン全体の利活用を促進します。
	22.民間による市民農園等の開設・運営の促進	農業者による開設や、NPO 法人や企業等への農地の紹介などにより、民間による市民農園等の取組を拡大します。
2)南部丘陵地域の活性化の推進	23. ハーベストの丘の活用促進	集客のためのPRや、周辺地域や市内の観光資源との連携などにより、ハーベストの丘の活用を促進します。
	24. 堺酪農団地における交流の促進	堺酪農団地の活性化を促し、より市民が親しめるよう支援します。
	25.農業資源のネットワーク化	東西道路を新たな軸とし、ハーベストの丘、堺酪農団地、コスモス館、観光農園、棚田、ため池など南部丘陵地域の農業資源のネットワーク化を進めます。
	26. 里地里山の保全・活用	農地、ため池などと一体となった緑豊かな里地里山を市民活動や企業CSR 活動等との連携等により保全・活用します。
3)食育の推進	27.食育に関わる啓発等の推進	「堺市食育推進計画(第3次)」に基づき、食育に関わる啓発等を進めるために、イベント、キャンペーン、講座等を開催します。
4)学校等と連携した取組の促進	28.小学校等における農業体験の促進	市民が食・農とふれあう機会を増やすため、学校等での農業体験を促進します。

戦略5:農空間の保全と有効活用の推進

取組項目	取組	取組内容
1)農空間の保全・活性化の支援	29.農業用施設・基盤整備の支援	地元農業者団体と調整を行い、水路や農道等の農業用施設の基盤整備を支援します。
	30.ため池環境改善整備の推進	ため池の環境改善や排水施設の改良により、オープンスペースの創出及び防災機能や親水機能を強化し、ため池のもつ多面的機能の改善を行います。
	31.親水コミュニティ活動の推進	地域住民主体によるため池の整備や維持管理を行う親水コミュニティ活動を支援します。
	32.ため池の防災・減災の推進	大規模地震に対するため池堤体の耐震性能について、調査診断を行い、安全安心なまちづくりを推進します。
	33.農空間づくりプラン策定・推進の支援	農空間保全・活性化の計画を策定する地元団体に対し、その策定と計画の実現を支援します。
	34.遊休農地の未然防止及び解消の支援	農地情報の収集や、未然防止及び解消への取組を支援します。
2)多面的機能の維持発揮	35.農空間の多面的機能維持増進発現の支援	農業者と農業者以外の市民協働により農空間の維持活動に加え、農空間の環境保全や多面的機能の増進を図る活動を支援します。
	36.防災協力農地登録制度の推進	災害時の避難空間や災害復旧用資材置場等として活用できる農地の登録制度を進めます。

4 重点プロジェクト

施策の中で特に優先度の高い施策を「重点プロジェクト」として、以下の3項目を展開していきます。上位計画である「堺市マスタープラン」期間内の平成29～32年度（2017年度～2020年度）の4年間で重点的に取り組むものです。

(1) 未来の農業経営者を育てるプロジェクト

未来の堺の農業を支える経営センスの高い中核的担い手の育成のため、認定農業者や新規就農者を対象にした支援を進めます。

【達成目標】

項目	現状値 平成27年度 (2015年度)	目標値 平成32年度 (2020年度)
認定農業者数	112件	122件
農用地利用集積面積	68ha	88ha
非農家出身の新規就農者数	5.7人/年※	28人/4年

※堺市新規就農者支援相談窓口設置後（平成21年度～27年度）の平均値

(2) 堺産農産物を食べよう！プロジェクト

本市の地産地消の増強のため、堺産農産物の地域内利用の拡大を進めます。

さらに、農業者と市内企業、大学・高校等との連携により、堺産農産物を和食の他、各種の食材料として活用されるよう、新商品やサービスの開発等を進めます。

【達成目標】

項目	現状値 平成27年度 (2015年度)	目標値 平成32年度 (2020年度)
「堺のめぐみ」生産者数	販売農家の24.4% (194名)※1	販売農家の40% (318名)
「堺のめぐみ」取扱販売店舗数	48店舗	65店舗
「堺のめぐみ」取扱飲食店舗数 (食品製造を含む)	40店舗	55店舗
ハーベストの丘農産物直売所 「またきて菜」出荷者数	345名	370名
ハーベストの丘農産物直売所 「またきて菜」地元出荷率※2	65%	70%
地産地消を実践している市民の割合	35.0%	60%※3
小学校給食での堺産野菜の使用率 (重量ベース)	7.4%	14.5%
農商工連携による新商品開発	4件/2年	12件/4年

※1「堺のめぐみ」生産者194名/販売農家794戸=24.4%

※2ハーベストの丘農産物直売所「またきて菜」の売上額のうち、出荷者の売上額が占める率

※3「堺市食育推進計画（第3次）」の平成33年度の目標を参考とします。

(3) 地域がハッピー農空間活用プロジェクト

環境・防災・教育面等への多面的機能が発揮される、農空間を活用したまちづくり、地域づくりを進めます。

【達成目標】

項目	現状値 平成27年度 (2015年度)	目標値 平成32年度 (2020年度)
市民農園開設数	1園/年	3園/年
ハーベストの丘入園者数	46万人	50万人
食育に関心を持っている市民の割合	78.3%	90%※
農空間保全地域内の遊休農地面積	17.4ha	12ha以下
ため池環境改善整備事業	3地区	5地区
防災協力農地登録面積	8.5ha	22ha

※「堺市食育推進計画（第3次）」の平成33年度の目標を参考とします。

(取組の数字は、P. 3～4の戦略ごとの取組の番号です。)

取組	平成 29 年度 (2017 年度)	平成 30 年度 (2018 年度)	平成 31 年度 (2019 年度)	平成 32 年度 (2020 年度)
1. 認定農業者への支援			事業実施	
2. 農業機械・施設等の整備支援			事業実施	
3. 新技術の導入支援		※	事業実施	
6. 新規就農者・農家後継者の定着化	事業検討		事業実施	
10. 農用地利用集積の促進			農地情報の収集・農地幹旋	
11. 「堺のめぐみ」と「泉州さかい育ち」 の生産・販売の増加推進			生産振興	
15. 学校給食での堺産農産物の利用促進			生産振興	

※新技術の普及状況等を踏まえて、事業を開始する

取組	平成 29 年度 (2017 年度)	平成 30 年度 (2018 年度)	平成 31 年度 (2019 年度)	平成 32 年度 (2020 年度)
11. 「堺のめぐみ」と「泉州さかい育ち」 の生産・販売の増加推進	PR 方針の検討			
			情報発信・販売取扱店の増加推進	
12. ハーベストの丘農産物直売所「また きて菜」の活性化			売場の活性化	
			新品目の検討・栽培研修等、生産振興	
14. 堺産農産物の販売場所等の PR			広報活動	
			イベント開催・参加	
15. 学校給食での堺産農産物の利用促進			事業実施	
18. 農業者と商工業者とのマッチングの 支援			事業実施	※
			事業検討	
19. 大学等との連携強化			事業実施	※
			事業検討	

※事業検討の結果により、事業を実施する。

取組	平成 29 年度 (2017 年度)	平成 30 年度 (2018 年度)	平成 31 年度 (2019 年度)	平成 32 年度 (2020 年度)
22. 民間による市民農園等の開設・運営 の促進			農地と開設者のマッチング推進	
			開設の支援	
25. 農業資源のネットワーク化			事業実施	
28. 小学校等における農業体験の促進			事業実施	
29. 農業用施設・基盤整備の支援			事業実施	
30. ため池環境改善整備の推進			事業実施	
34. 遊休農地の未然防止及び解消の支援			農用地利用集積の促進	
			農空間保全活動への支援	
36. 防災協力農地登録制度の推進			登録推進	

5 主体ごとの取組の整理

戦略ごとの取組内容について、堺市農業に関わるおもな主体ごとに、活用できるおもな取組を整理します。各主体への取り組みを一体的に推進することで、ビジョンの実現を図ります。(数字は、P. 3～4の戦略ごとの取組の番号です。)

①認定農業者・規模拡大農業者など	
1	認定農業者への支援
2	農業機械・施設等の整備支援
3	新技術の導入支援
4	環境保全型農業の推進
10	農用地利用集積の促進
17	商品開発等の支援
18	農業者と商工業者とのマッチングの支援
19	大学等との連携強化

②新規就農者・新規参入希望者	
5	新規就農に関する相談・支援
6	新規就農者・農家後継者の定着化
9	多様な担い手の確保
10	農用地利用集積の促進

④農地所有者	
22	民間による市民農園等の開設・運営の促進
29	農業用施設・基盤整備の支援
30	ため池環境改善整備の推進
31	親水コミュニティ活動の推進
32	ため池の防災・減災の推進
33	農空間づくりプラン策定・推進の支援
34	遊休農地の未然防止及び解消の支援
35	農空間の多面的機能維持増進発現の支援
36	防災協力農地登録制度の推進

⑤流通・商工業者	
11	「堺のめぐみ」と「泉州さかい育ち」の生産・販売の増加推進
14	堺産農産物の販売場所等のPR
15	学校給食での堺産農産物の利用促進
16	飲食店等での堺産農産物の利用促進
17	商品開発等の支援
18	農業者と商工業者とのマッチングの支援
19	大学等との連携強化

③地産地消を主とする農業者など	
11	「堺のめぐみ」と「泉州さかい育ち」の生産・販売の増加推進
13	直売所等の設置支援
15	学校給食での堺産農産物の利用促進
16	飲食店等での堺産農産物の利用促進
17	商品開発等の支援
18	農業者と商工業者とのマッチングの支援
19	大学等との連携強化

